

Press Release



2017年4月17日

コベストロジャパン株式会社

コベストロ、MEDTEC 展に出展

- 医療機器用途のポリウレタン原料「バイメディックス」
- ウェアラブル用途に向けた応用開発を推進
- 高性能医療フィルム「プラチロン」

コベストロジャパン株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：米丸公康）は、医療機器の製造・開発に関するアジア最大の展示会・セミナー「MEDTEC Japan 2017」（開催期間：2017年4月19日（水）～21日（金）、会場：東京ビッグサイト）に出展します。

コベストロはこの数年、医療機器向けポリウレタン原料「バイメディックス」シリーズとして、医療・衛生材料向けのフィルム、親水性の発泡フォーム、そして粘着剤用原料を開発してきました。バイメディックスの主な用途は創傷被覆材で、ポリウレタン原料は柔らかい素材であるため、皮膚に近い感触で長くつけていただけること、そしてフィルムや粘着剤は通気性が良く、フォームは高い吸収性と保水性があるため傷口のモイスチャーマネジメントを最適化できるのが特長です。

この展示会で新たに着目しているのが、「ウェアラブル」製品への応用です。ウェアラブルパッチは、皮膚に添付して装着する小さな電子デバイスで、身に着けたまま移動ができることが特長です。Wearable Technologies は、世界のウェアラブルパッチ市場は2020年までに44億USドルに達すると予想しており(*1)、日本でも高齢化社会に伴い今後ますます注目されるでしょう。コベストロはポリウレタンフィルム、粘着剤原料、そしてフォームのソリューションプロバイダーとしてこれまでのノウハウを活かし、使用者の安心感を高められるウェアラブルパッチに向けた原料の応用開発を進めています。



コベストロはまた、高性能医療フィルムのプラチロン（TPU フィルム）を展示します。プラチロンフィルムは水や汚れ等から創傷部を保護する役割を担い、適切な湿潤環境を提供します。

(*1) <https://www.wearable-technologies.com/wt-wearable-technologies-2015-market-assessment-smart-patches/>

.....
コベストロ社について

コベストロ社は 2016 年度売上高が 119 億ユーロの世界最大のポリマー製造企業のひとつです。主たる活動分野は、高機能ポリマー材料の生産、および日常生活の多くの分野で使用されている製品の革新的ソリューションの開発です。主要な顧客は、自動車、電気／電子、建築、スポーツ・レジャーの各産業です。コベストロ社は、世界中の 30 拠点に生産施設があり、社員数は 2016 年末で約 15,600 人です。詳しくはこちらをご覧ください。 covestro.jp

【この件に関するお問い合わせ先】

コベストロジャパン株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園 1-7-6 クロスプレイス浜松町 7F

広報部 梅澤 Tel:03-6403-9112 / Fax:03-3436-1540

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、コベストロ社による現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれている可能性があります。さまざまな既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがあります。これらの要因にはコベストロのウェブサイト (www.covestro.com) に公開されている報告書に説明されているものが含まれます。コベストロは、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負うものではありません。